



8月のトピックス

平成 26 年度中央区地域活動協議会活性化セミナーを開催！

8月25日(月)、中央区役所にて平成26年度中央区地域活動協議会活性化セミナー～地域の輪を広げましょう！「企業との交流」・「広報の充実」～を開催しました。

当日は、中央区内外から37名が参加、特に企業が多く立ち並ぶ地域の役員の方に多く出席いただきました。

第1部では「企業との交流」をテーマとし、富士ゼロックス大阪の石黒さん、NPO法人サービスグラントの堀さんから、企業における地域での取組み事例や、企業と地域とのマッチング事例を紹介。その後、参加者から質問が出され、個別相談会を行いました。

第2部では「広報の充実」をテーマとし、バード・デザインハウス鳥山さんによる講演と、まちづくりセンターのアドバイザーから地活協等における広報強化の取組みについて事例紹介を行いました。

まちづくりセンターでは、今後、各地域活動協議会で企業との連携や、広報の強化に向けた地域での体制づくりなどを支援させていただきます。



区内各所で地域内の交流を育む、毎年恒例の盆踊りを開催！

7月に引き続き、区内各所で盆踊りが開催され、地域活動協議会では、恒例行事に合わせた行事が盛大に行われました。

瓦屋町グラウンドで開催される中央区盆踊り大会。去年から2日間となりましたが、今年はあいにくの雨で2日目はプログラムの一部を変更して開催されました。各地域から集まった女性会の方を中心に、日頃の練習の成果を披露し、櫓を囲んでみなさんも踊りに参加されていました。

8月2日、3日に予定されていた「たまつくり盆踊り大会」もあいにくの雨でしたが、3日に会場設営やプログラム等一部変更して開催され、たくさんのこどもたちや地域の方で会場は大変な賑わいでした。

中大江校下では、8月5日、6日の二日間にわたり開催されました。お天気に恵まれ、例年よりも多くの方が参加されたと地域の方からの話。櫓を囲む踊り手の輪は4重、5重にも重なっていました。

精華地域ではフィリピン国籍の方を中心として在日外国人の方がチームづくり、おそろいの浴衣で道頓堀盆踊りインターナショナルへ出場されました。今年はMinamiこども教室のこどもたちも参加し、チームも大変賑やかに。浴衣を着たり、髪を結ってもらったり、盆踊りの時間は夏休みの楽しい思い出の一コマとなったのではないのでしょうか。



中央区盆踊り大会



たまつくり盆踊り大会



中大江校下盆踊り



道頓堀川盆踊り大会

河原地域で「河原連合盆踊り大会」が復活！



8月17日(日)、河原地域にて、盆踊り大会が開催されました。かつて、地域で行われていた盆踊りの復活で、「平成第一回」とネーミングされた感慨深いイベントです。まちセンでは、地域の方に広く参加してもらおうとポスター作成を支援しました。

開催前から電話での問い合わせが多数あり、当日の集まり具合からも、みなさんが「待ちに待っていた」イベントだったことを実感。

早くから実行委員会を立ち上げ、ふだんから会館を利用している子育て世代の積極的なサポートや地域関係者の多数の協賛、協力をいただきました。手狭な公園ですが、すべり台のところにうまく櫓を設置し、踊りの輪のまわりには、食べ物や小さな子どもたちが楽しめる屋台が並び、会長のあいさつにあったように、地域の力で立ち上げ、楽しみ、地域のつながりが確認できた夜となりました。

南小学校下で雨天にも負けず「南小学校納涼大会」を開催



8月24日(日)、南小学校で恒例の納涼大会が行われました。

当日はあいにくの雨でしたが、実施を伝える直前のメールに、きっと楽しみに心待ちにしていたのでしょう、約300名の親子が参加。浴衣すがたの子どもたちがお祭り気分を盛り上げてくれました。

雨のためロビーで行われた出し物コーナーも、体育館での大縄跳びやだるま落としなどの遊びコーナーも、あれもこれもと目移りしながら楽しむ子どもたちの元気なようすが印象的でした。

最後は、すべての会場を真っ暗にしての花火。この頃には小雨になり、次々打ち上げられる花火の音と光、そして子どもたちの歓声が夜空に吸い込まれるようすはきっと思い出に残ったことでしょう。役員の方たちは、無事に実施でき、ほっと、胸をなでおろしていたようす。ご苦労さまでした。

まちセンは、ヨーヨーつりをお手伝いさせていただきました。

2年目の桃園地域「納涼ビアガーデン」は、さらに大盛況！



8月30日(土)、桃園会館と東広場にて納涼ビアガーデンを開催。平成25年の住民アンケートでの「新しい住民が参加できる行事がない」との声に応えようと、昨年、新たに企画されたイベントです。イカ焼きや、フランクフルトなどの軽食販売のほか、ヒモあてや、スーパーボールすくいなどのお楽しみ屋台も。参加者は500人近くと昨年の倍に。人気のブースは終始長蛇の列ができ、開始1時間半ほどで売り切れになるものもありましたが、最後まで人で溢れかえり、天候にも恵まれ、気軽に楽しむようすが印象的でした。

まちセンでは、より多くの方に集まっていたらこうと、ポスターづくりをお手伝いしました。

演歌歌手も出演、浪華地域で「浪華の輪夏祭り」を開催！



8月29日(金)、浪華地域ではNTT西日本に会場をお借りして「浪華の輪夏まつり」が開催されました。

ゲストには、演歌歌手の叶麗子さんが出演。約70名もの参加者は、プロの歌声に聞き入りながら、食事や会話を楽しみました。

まちセンでは昨年度に引き続きチラシ作成をお手伝いしました。

北大江地域ではぶっつけ本番型の「災害時避難所実習」を実施

8月4日(月)、8日(金)に北大江地域では大手前高校と中央高校の2回連続で「災害時避難所実習」が行われました。

昨年に引き続き、たった今、大震災が起こったらどうなるか、玄関前に集まったメンバーで何ができるかを考える、ぶっつけ本番型の実習です。

大手前高校では、学校の門扉から避難所として使用予定の部屋まで鍵を開けることができるかを確認、備蓄物資倉庫の物品の確認と、発電機を使った照明や可搬式ポンプの始動などを体験しました。

中央高校では、参加者が掲示された役割分担表を見て、受付、防災無線、簡易トイレや発電機・照明の設置、可搬式ポンプの放水、非常食の準備などに分かれて訓練に取り組みました。日頃、使うことのない機器の操作をマニュアルを見ながら行っていました。いずれの班も機器の設置や稼働確認を行うことができました。最後に反省会では、参加した住民のみなさんから活発に意見が出されていました。



地域活動協議会の取組み紹介

中大江東地域活動協議会 Facebook ページ開設

中大江東地域活動協議会では、広報の強化に取り組もうと、若い役員の方が中心となり、Facebook ページを開設しました。インターネットを通じて発信することで、より多くの方々への周知が期待されます。実は、立ち上げ早々、アクセスが多く、すでに周知が広まっているようです。みなさんも是非、ご覧ください。

☆中大江東地域活動協議会 Facebook ページ <https://www.facebook.com/nakaooe>



これからの行事予定

船場まつりに合わせて地活協の行事が開催されます！

10/3(金)～5(日)の3日間、船場まつりが開催されます。船場まつりの期間中、浪華地域活動協議会では船場センタービル内での各種イベントや卸連盟会館1階にて振舞いせんざいなどを開催、愛日地域活動協議会ではガイドブックとガイドマップの配布などが行われます。

精華地域で「フィリピンフェスティバル」を開催！

精華地域活動協議会では、在日外国人の方と多国籍間の文化交流を図ろうと「フィリピンフェスティバル」を開催します。

フィリピンの文化紹介のほか、日本の文化紹介として豊来玉之助さんによる曲芸などを楽します。平成26年9月28日(日)16:00～ 場所:弘昌寺



桃谷地域で「空堀・桃谷ふれ愛まつり」を開催！

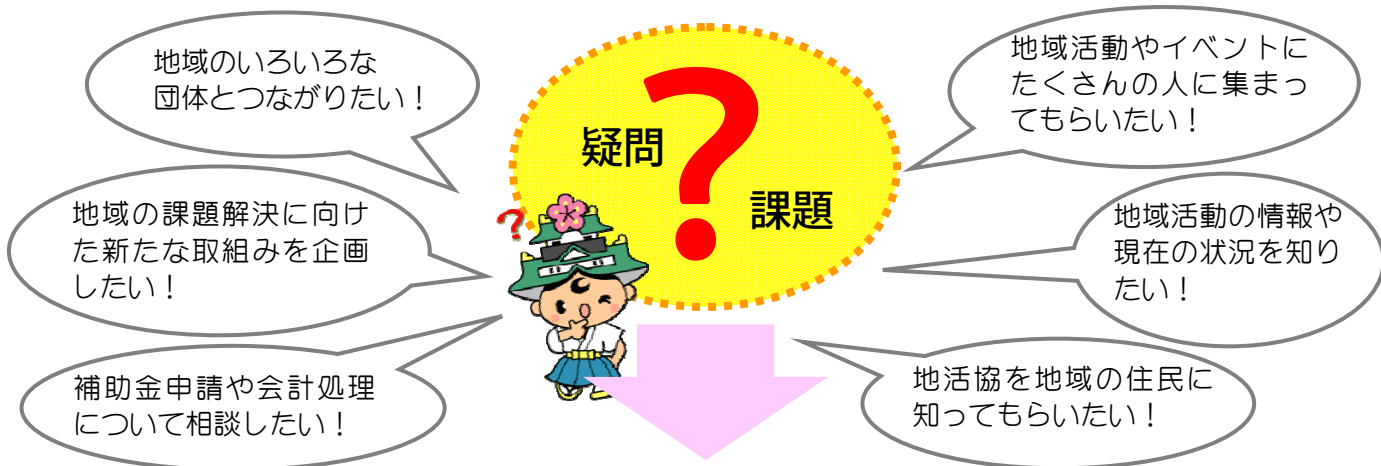
桃谷地域では、地元のチンドンパレードのほか、飲食コーナー・ゲームコーナーなど子ども向けのプログラム、楽器演奏、大抽選会など盛りだくさんの内容です。イベントを通じて地域の活性化や親睦を図っています。

平成26年10月12日(日)10:00～15:00 場所:空堀桃谷公園

防災訓練・避難所開設訓練の取組みが進められています！

防災訓練や避難所開設訓練に向けて、各地域で区、消防署、警察署等の関係者が集まる防災ワークショップ(打合せ)や、企業との意見交換会など、地域事情に合わせた議論が進められています。9月20日に聴覚特別支援学校で南大江避難所開設訓練、10月11日に玉造小学校で玉造地域防災訓練が行われるほか、10～11月に各地域で随時、防災訓練・避難所開設訓練が実施されます。

中央区まちづくりセンターがお手伝いします！



中間支援組織

中央区まちづくりセンター

まちづくりセンターは、これまで地域で取組まれてきた、多様な活動をさらに発展させるために、地活協の運営をお手伝いします。

●事業の継続と拡大

各団体で行われてきた“ふれあい喫茶”“餅つき”などの取組みは、参加者の増加などに対応しながら、これまで同様に、地活協事業として引き続き実施されています。

●多様な主体の参加・交流

広く地域住民が参加した意見交換会や企業との企画会議の実施など、多様な主体が参加し、取組みが広がっています。地活協のパンフレットを発行したところもあります。(まちセンでは、チラシ・パンフレットの作成、インターネットでの発信をお手伝いします。)



●地域固有の課題に対応した新規事業の立上げ

放置自転車対策、子育て支援、外国籍世帯との交流など、各地域固有の課題解決に向けて、今年度から新たな事業がスタートしています。

●地域を超えた連携

複数の地域が集まって地活協を設立したところや、合同で避難所開設訓練などの事業を実施するなど、地域を超えた小学校下などでの連携が進んでいます。



コミュニティ豊かなまちへ

年度末の実績報告の作業軽減のために、26年度事業の仮精算をしませんか？

区からの地域活動協議会の補助金は、年度末に実績報告が必要です。

完了した事業から随時、会計や必要な資料のとりまとめを行っておくと、年度末の実績報告の作業が軽減されるとともに、予算の執行状況を把握することができます。

事業の報告資料のとりまとめ作業についてお困りのことがありましたら、中央区まちづくりセンターまで気軽にご相談ください。また、先日開設した中央区まちづくりセンターのホームページでも、「地域活動協議会事務処理のポイント」を閲覧することができますので、ご活用ください。

中央区まちづくりセンター [地域活動協議会の運営をお手伝いする中間支援組織]

開館：月曜日～金曜日（土日祝休） 時間：9時～17時30分 場所：大阪府中央区役所6階

TEL 06(4708)8183 FAX 06(4708)8184 E-mail chuoku-suportoffice@sweet.ocn.ne.jp

ホームページ <http://chuoku-machisen.jimdo.com/>

←地域情報や日々の活動を紹介！→

Facebook ページ <https://www.facebook.com/chuouku.machisen>



まちセンニュースでの情報告知や取材依頼があれば、まちづくりセンターまでお問い合わせください！